

家庭学習の進め方

柳井市立新庄小学校

新庄小学校では、「ふるさとを愛し 仲間と共に 学び続ける 児童の育成」を学校教育目標に定め、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。御家庭と協力し合うことで、さらにその力は高められていきます。それは、家庭学習を通して、学ぶ習慣を身に付けることで、学習した内容が定着し、学習の意欲が増して学習の自立にもつながるからです。よりよい学習習慣の定着をめざして、「家庭学習の進め方(保護者向け)」、「家庭学習の手引き(児童向け)」「学習四針」の3つの資料を配布いたしますので、御一読いただき、お子様の学力の向上にお役立てください。

㊦ 安心して学習に取り組める環境を！！

- 御家庭で話し合って机につく時間を決めましょう。
- テレビを消したり、机の上をきれいにしたりして、落ち着いて学習に取り組める環境作りをしましょう。

㊦ 日々の生活リズムが大事！！

- 「早寝早起き」「決まった時間に食事」「朝の排便」「メディアとの適切ななかかわり方」などの基本的な生活習慣が身に付くと、学習の習慣も身に付きます。



家庭学習習慣化のための
ポイント

㊦ 先を見通し計画的に！！

- まずは、その日の宿題をすませましょう。
- 宿題がすんだら、進んで読書に取り組みましょう。
- 学習が終わったら、次の日の準備をしましょう。

㊦ ご家族の協力で！！

- がんばりを見逃さず、ほめたり励ましたりしましょう。
- 分からないところは、答えを教えるのではなく、一緒に考える姿勢が大切です。

「学習四針（がくしゅうよしん）」とは

義務教育の9年間、一貫性のある指導を展開できるように、新庄小、余田小、柳井西中の3校は連携して教育を進めています。「学習四針」とは、小中学校9年間を通じた学習規律・学習習慣の定着のために3校共通で取り組んでいる4つのめあてのことです。

学習四針（がくしゅうよしん）

- 授業の始まりを大切にす。
- 人の話を黙って聞く。
- 相手に伝わるように話す。
- 毎日、家庭学習をする。

御家庭におかれましても、例えば、時間が守れているか、日常会話の中で相手意識をもって丁寧に伝えようとしているかなど、「学習四針」の4つの視点と関連づけながら子どもたちを見ていただき、声をかけていただけるとありがたいです。

学習時間の目安

- ◎ 1・2年生
20分～30分
 - ◎ 3・4年生
30分～40分
 - ◎ 5・6年生
50分～60分
- 確実に課題をやり遂げ、提出する習慣を身に付けるように、声をかけてあげてください。

「やまぐち学習支援プログラム」を

御活用ください！

山口県教育委員会では、家庭学習の充実をめざし、学習プリントが家庭で自由に活用できる「やまぐち学習支援プログラム」というサイトを設けています。1・2年生は国語と算数、3～6年生は国語、算数、社会、理科の学習プリントがありますので、是非御活用ください。

※「やまぐち学習支援プログラム」で検索し、「やまぐち教育総合支援サイト」にある「やまぐちっ子学習プリント」から自分の勉強したい学年や教科をクリックします。

	低学年(1・2年生)	中学年(3・4年生)	高学年(5・6年生)
学年で身に付けさせたい力 (主なもの)	1年生 <ul style="list-style-type: none"> 鉛筆を正しく持って、正しい姿勢で字が書ける。 ひらがな・カタカナの清音が読めて書ける。 助詞「てにをは」を使い分けて文章を書く。 新出漢字(80字)の読み書きができる。 120までの数について数えたり、表したりできる。 一ケタの足し算や引き算が正確にできる。 2年生 <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字(160字)の読み書きができる。 順序よく話をすることができる。 九九がすらすら言える。 足し算・引き算・かけ算が速くできる。 筆算をきれいに書きながら計算できる。 決められた長さの直線を正確に引くことができる。 時計(アナログ)を見て、何時何分か読むことができる。 	3年生 <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字(200字)の読み書きができる。 短い詩などをいくつか暗唱できる。 簡単なことわざを知っている。 主語述語の意味がわかる。 国語辞典を使うことができる。 かけ算の筆算や簡単な割り算など正しい手順で計算できる。 はかりを使って重さを読める。 4年生 <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字(202字)の読み書きができる。 国語辞典や漢和辞典を使うことができる。 文と文のつながりを考えながら、指示語、接続語を使う。 割り算の筆算ができる。 分母が同じ分数の足し算・引き算ができる。 倍を使った文章問題が正しくできる。 コンパスを正しく使うことができる。 ローマ字を適切に読み書きできる。 地図を使って見知らぬ場所や地名を調べることができる。 47都道府県の位置がわかり、正しく名前を書くことができる。 	5年生 <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字(193字)の読み書きができる。 今まで習った漢字を使った熟語を書く。 小数のかけ算・割り算ができる。 分母が違う分数の足し算・引き算ができる。 単位量あたりの考え方や速さの計算ができる。 百分率を使った問題を解ける。 パソコンでローマ字入力ができる。 人の誕生や成長、物の動きの規則を知る。 日本や世界の主要国の位置を正しく示すことができる。 6年生 <ul style="list-style-type: none"> 小学校で習った全ての漢字の読み書きができる。 小学校で習った漢字を使った熟語が書ける。 短歌や俳句のいくつかを暗唱できる。 分数のかけ算・割り算ができる。 歴史上の事件や人物について、だいたい説明できる。 重要な年号をある程度覚えている。 日本国憲法の前文や三権分立など、社会用語をだいたい説明できる。 パソコンで速くローマ字入力ができる。 (10分間で200文字程度)

	低学年(1・2年生)	中学年(3・4年生)	高学年(5・6年生)
こんな学習方法で (主なもの)	国語科 <ul style="list-style-type: none"> 音読…はっきりとした声で繰り返し練習。 平仮名・片仮名・漢字…手本を見て。筆順に気をつけて。丁寧に。 教科書や音読の書き写し。 日記…助詞(へ、を、は)に気をつける。習った漢字を用いて。できごとや気持ちを書く。 読書…いろいろな種類の本を。 	国語科 <ul style="list-style-type: none"> 音読…はっきりとした声で繰り返し練習。 漢字…教科書やドリルを見て丁寧に。 ローマ字の練習、書き写し 日記・作文…習った漢字を使って。「」や感想を書くなどして様子がよく伝わるように。 意味調べ…言葉の意味、例文等を書き写す。 読書…いろいろな種類の本を。 	国語科 <ul style="list-style-type: none"> 音読…自分のめあてを決めて丁寧に。 漢字…教科書やドリルを見て丁寧に。 ローマ字の練習、書き写し 日記・作文…構成を考えて工夫して。 意味調べ…言葉の意味、例文等を書き写す。 読書…いろいろな分野の本を。
	算数科 <ul style="list-style-type: none"> 計算…教科書やドリルの問題に丁寧に取り組む。計算カードをくりかえし行い、覚える。 文章問題…言葉に気を付けて正確に問題を読み取ること。 	算数科 <ul style="list-style-type: none"> 計算…数字や記号は丁寧に。速く、正確にできるように日々練習を。 活用問題…学んだことを生かして。正確に問題を読み取ること。 	算数科 <ul style="list-style-type: none"> 計算…数字や記号は丁寧に。速く、正確にできるように日々練習を。 活用問題…学んだことを生かして。正確に問題を読み取ること。
	その他 <ul style="list-style-type: none"> テストやプリントのやり直しを。 自然の中で遊び、動植物をふれあう。 手伝いを通して生活経験を豊かに。 鉄棒や縄跳びの練習。鍵盤ハーモニカ等の練習。 	その他 <ul style="list-style-type: none"> テストやプリントのやり直しを。 調べ学習(理科に関する物、都道府県など。) 鉄棒や縄跳びの練習。リコーダー等の練習。 	その他 <ul style="list-style-type: none"> 中学校への進学を意識して予習復習を。 調べ学習(理科に関する物、世界・歴史など。) 裁縫や調理。 リコーダー等の練習。体力作り。

余新地区では、中学年から自主学習に取り組んでいます。

まとめる自主学習

(授業で学んだことをノートにまとめる、調べたことをノートにまとめる、新聞を読んでそれに対する意見文を書くなどします。色分けやポイントを丁寧にまとめることがコツです。)

覚える自主学習

(重要語句や漢字、ローマ字など正しく覚えるために何度も何度も書きます。)

実践する自主学習

(ドリルやワークの問題をノートに解く、テストなどの間違い直しに取り組むなど、どんどん問題を解いて実践力を育みます。)

